

## 清流通信「四万十川物語」

第53章(平成13年7月10日)

送信者:高知県 四万十川流域振興室

Tel (088)823-9795 Fax(088)823-9296 E-mail shimanto@pref.kochi.jp

### 「第2回高校生自然環境サミット」について

清流通信の読者のみなさま、こんにちは。暑い日が続きますね。梅雨明けが待ち遠しいです！さて今回は、8月1日から3日にかけて行われる、第2回高校生自然環境サミット（幹事校：高知県立四万十高校）についてご紹介します。

環境学習や環境教育を通じて川や自然を大切にすることの意識の高揚は、「清流四万十川総合プラン21」や「四万十川条例」でも主要な課題の一つとなっています。特に、川遊びなどの体験を通じ、こどもの時から自然を愛する気持ちを育てることが大切です。

この自然環境サミットは、次の世代を担う高校生自らが、自然と人間とのかかわりについて体験し、考えるためのものです。メインテーマは「人と自然との共生」。前年は日光国立公園のある群馬県の県立尾瀬高校で開催されました。今回は「人と自然の共生」を目指す四万十川流域で、「環境コース」を持つ四万十高校を舞台に開催されます。参加校は、北海道の標茶高校から南は九州屋久島高校まで15校が参加します。

(日程)

8月1日(水) (会場:「きらら大正」高知県大正町田野々)

14:00~17:15

基調講演:橋本大二郎高知県知事

四万十学習:自然環境サミット生徒実行委員会

17:45~

夕べの集い(四万十川)

8月2日(木)

8:30~17:00

自然体験活動(水質調査&カヌー体験)

8月3日(金) (「きらら大正」)

8:30~12:00

実践発表と閉会行事

※夕べの集いを除き、1日と3日は一般の方の参加を歓迎します。なお、参加枠に少し余裕がありますので四万十川での環境学習を希望する高校生の参加を追加募集しています。

四万十高校の健闘に期待したいと思います。



○問い合わせ先

高知県立四万十高等学校

高知県幡多郡大正町田野々 590-1

TEL 0880-27-0034

FAX 0880-27-0477

#### 四万十川の水量

7月1日より、佐賀取水堰から下流への放流量が毎秒3.4立方メートル(実流量)とされています。この放流量は比流量ベースにしますと毎秒0.9立方メートルとなり、全国で最大の放流量となっています。6月下旬には、「流量が例年より多い」と、おっしゃる下流の川漁師さんもいました。

※比流量は、実放流量の「3.4立方メートル」を取水堰の流域面積である「378km<sup>2</sup>」で割り、その数を「100km<sup>2</sup>」当たりで表した数字をいいます。

☆次回発信は「7月25日(四万十川の日)」です。